

## 職員向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：3月15日 事業所名：てとてのキッズ放課後等デイサービス

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、放課後等デイサービス配置職員の自己評価です。 職員回答数6名 調査期間：令和4年2月8日～

|          |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | 工夫している点、課題や改善すべき点など  |
|----------|---|---|----|---------------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 3  | 1             | 2   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年、低学年に分かれたことによりよいスペースが確保できています</li> <li>・今後は適切なスペースを改善中です</li> <li>・部屋を2つ使う等、静と動の活動を分けるように工夫している。落ち着くスペース、運動スペースを確保に努めています。</li> </ul> |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 4  | 2             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点での配置数は、保育士2名・指導員1名・社会福祉士1名・言語聴覚士1名・作業療法士1名の予定です。次年度からは、保育士2名の追加配置が予定されています。</li> <li>・不穩があった時には、すぐに応援を呼ぶことができるような体制は整えています</li> </ul> |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 2  | 3             | 1   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす利用者が利用できる廊下やトイレの広さや手すり等には工夫が必要と感ぜられる。</li> <li>・次年度の療育室の階段においては、児童に危険がないよう、職員が必ず最低1対1で関わるように努めています。</li> </ul>                        |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットを上げる際に皆で共有し改善策を話あっている。</li> </ul>  |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月～3月に毎年アンケートが実施されています。</li> <li>・その結果を業務改善を目的とした会議に挙げ、改善方を立案しています。</li> </ul>   |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 4  | 2             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人ホームページで公開されています。</li> </ul>  |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 2  | 2             | 1   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価の実施には未だ至っておりません。次年度の課題として挙げていきます。</li> </ul>   |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 4  | 2             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体研修や日曜日のZOOM研修に可能な限り参加しています。</li> <li>・法人全体で月に1回研修が実施され、定期的に動画等を視聴し、研修を行っています。</li> </ul>   |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管のモニタリングにより保護者のニーズを把握し、カンファレンスの実施およびサービス計画に反映させています。日々の振り返りや気付きは、利用毎に記録をおこなっています。</li> </ul>   |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 3  | 2             | 1   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主にSM社会生活評価、COPM評価を用いてますが標準化されているアセスメントツールには至っておりません。</li> </ul>  |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームとして相談しながら立案できている</li> </ul>   |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児さん飽きずになが楽しく活動できるように変化を持たせている</li> <li>・運動・作業面共に工夫している</li> <li>・作業、運動、パソコンなど様々な活動を取り入れている</li> </ul>                                  |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 5  | 1             | 0   |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・①セルフケアプログラム ②運動プログラム ③就労支援プログラム ④ビジネススキルプログラム ⑤コミュニケーションプログラム ⑥ライフキャリアプログラムが実施され、特に休日は仕事理解を深める活動を余裕ある時間帯の中で実施できるように努めています。</li> </ul>    |

|                                      |   |  |   |   |   |      |  |
|--------------------------------------|---|--|---|---|---|------|--|
| 適切な支援の提供                             | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 5 | 1 | 0 |      | ・今後個別活動の充実に努めたい  |
|                                      | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | 5 | 1 | 0 |      | ・朝礼屋礼において打ち合わせが行われており確認が出来る<br>・イレギュラーが発生した場面も声掛けを行っている<br>・毎日必ず職員で打ち合わせを行い、配置等も確認している |
|                                      | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 5 | 1 | 0 |      | ・その日の振り返りが時間的に厳しい場合が多く、緊急性が高いものを除いて翌日に行っている<br>・シフト等により翌日にきちんと振り返りを行っている<br>・情報共有をしている |
|                                      | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 5 | 1 | 0 |      | ・HUGや体調管理表に記録をしている。日々の支援内容は、モニタリングやカンファレンスで振り返りをおこない個別支援計画書に反映する仕組みにしています。             |
|                                      | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 6 | 0 | 0 |      | ・児発管と職員間で定期的に行われ見直しする点など意見交換が行われている  |
|                                      | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか  | 3 | 2 | 0 | 無回答1 | ・製作活動、SST等、様々な活動を組み合わせ支援している   |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 5 | 0 | 0 | 無回答1 | ・児発管・保育士・リハビリ専門職・社会福祉士など課題に応じた職種が参加に努めています。  |
|                                      | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | 0 | 0 |      | ・保護者、利用時より下校表をコピーさせて頂いたり、学校側から頂いたりしています。送迎担当職員との連絡帳性も適切に行われています。                       |
|                                      | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 6 | 0 | 0 |      | ・医療的ケア児童の受け入れ実績なし  |
|                                      | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 6 | 0 | 0 |      | ・担当者会議、事業所間での引き継ぎ等は行っている。  |
|                                      | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 4 | 1 | 0 | 無回答1 | ・障害福祉サービスに移行した事例は昨年1事例ありましたが、担当者会議にて相談支援専門員を通じて情報提供をおこなっています                           |
|                                      | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 4 | 1 | 0 | 無回答1 | ・地域の療育センター連携室とは、ご紹介頂いた事例に限りますが、支援をおこなう上での助言を求める連携おこなっています。                             |
|                                      | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 1 | 4 | 1 |      | コロナの為機会がない   |
|                                      | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | 1 | 2 | 3 |      | ・年に1回の開催ではありましたが、参加して報酬制度や法令順守等の学習の機会を設けることができました。                                     |
|                                      | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 5 | 1 | 0 |      | ・連絡帳やお迎え時に子どもの様子を伝えています。   |
|                                      | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか                        | 3 | 1 | 2 |      | ・個人としてペアレントトレーニング支援は出来ていない   |
|                                      | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 5 | 1 | 0 |      | ・契約および報酬改定時に児発管によりなされています。   |
|                                      | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 6 | 0 | 0 |      | 連絡ノート等に記入の場面もあり、適切に応じている<br>・保護者から相談を受けた時には管理者へ報告し、職員間で情報共有を行っている                      |
|                                      | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 1 | 3 | 2 |      | ・現在はコロナ渦の為会の開催等は難しい状況でした。次年度は、感染対策をおこないながら開催できる方法を検討していきたいと思っております。                    |

|           |    |   |   |   |   |   |
|-----------|----|---|---|---|---|---|
| 保護者の説明責任等 | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 6 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児との会話から得られる情報は送迎等で保護者から頂いた意見は職員間で共有し児発管へ伝える</li> <li>・苦情については、すぐに管理者に報告し、迅速な対応を出来るようにしている</li> </ul>        |
|           | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 6 | 0 | 0 | ・毎月1回のお便りやFacebook等で発信しています。  |
|           | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか  | 6 | 0 | 0 | ・写真掲載時のチェックや個人情報書類のシュレッターを行っている   |
|           | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 6 | 0 | 0 | ・笑顔と節礼を重んじてコミュニケーションをとるよう努めている  |
|           | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 4 | 1 | 1 | ・地域交流施設建物に制作物を掲示・展示おこない、可能な限り地域の方々にみてもらえる機会を提供しています。  |
| 非常時等の対応   | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 6 | 0 | 0 | ・業務マニュアルを作成し、職員の回覧および新人研修時に周知をはかるように努めています。また保護者への周知については、次年度保護者会が開催されていれば、周知に努めたいと思います。  |
|           | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 6 | 0 | 0 | ・年に2回は、利用児童も参加して定期的に行われています。今年度は、大雨を想定した訓練もおこなっています。  |
|           | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 6 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々児発管より指導が入っておりヒヤリハットシートや気付きチェックシートの活用が開始されています。</li> <li>・また運営規定に虐待防止対策委員会の設置と年に2回以上の研修が実施されています。</li> </ul> |
|           | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 6 | 0 | 0 | ・体制としては、止むを得ない状況が発生した場合は、事業所から法人内の医療安全委員会に上申し共有する仕組みになっています。さらに保護者への説明は相談支援事業所等の共有のもと実施されず。身体拘束同意書作成の手続きを踏む場合は、理事長の許可および保護者お同意をおこなうように努めています。         |
|           | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 6 | 0 | 0 | 全職員が周知し無事故で対応できるよう見える化し日々改善を重ねています。   |
|           | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 6 | 0 | 0 | 事故対策委員会にて行われている<br>事業所内では全て回覧および共有しています。  |

○この放課後等デイサービス自己評価表は、職員の方に、事業所の自己評価を していただくものです。  
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。